

NEWSLETTER

比較経済体制学会

No.50 July 2015

Contents

- ・ 2015 年第 1 回比較経済世界大会を終えて
- ・ 2015 年第 55 回比較経済体制学会全国大会のお知らせ (11/7-8)
- ・ 新入会員のご紹介
- ・ 比較経済体制学会第 7 回研究奨励賞審査について
- ・ 編集委員会からのお知らせ
- ・ 事務局だより

2015 年第 1 回比較経済世界大会を終えて

欧州比較経済学会 (EACES), 比較経済学会 (ACES), 韓国比較経済学会 (KACES), イタリア比較経済学会 (AISSEC), 欧州進化政治経済学会 (EAEPE) などとともに比較経済体制学会が共催する第一回比較経済世界大会が 2015 年 6 月 25-27 日にイタリア・ローマで盛大に開催されました。当学会から代表者として久保庭真彰前代表幹事, 溝端佐登史幹事, 岩崎一郎幹事が, 大会準備から大会終了まで多方面にわたりご尽力されました。

World Congress of Comparative Economics (WCCE2015)

Roma Tre University, Department of Economics, via S. D'Amico, 77, 00145 ROME (Italy) June 25 - 27, 2015 (<http://www.world-congress-comparative-economics.it>)

詳しい大会プログラムは

(<http://editorialexpress.com/conference/WCCE2015/program/WCCE2015.html>)

大会の様子は

(<http://www.world-congress-comparative-economics.it/photos.html>)

次回の第 2 回比較経済世界大会は, 2017 年ロシア・サンクト・ペテルブルグにて開催されます。

Second World Congress of Comparative Economics 2017 (WCCE2017)

Higer School of Economics, St. Petersburg, Russia

(<http://www.world-congress-comparative-economics.it/documents/second-WCCE-St-Petersburg-Russia-2017.pdf>)

比較経済体制学会2015年度第55回全国大会開催のお知らせと自由論題の募集

今年度の全国大会は、**平成27年11月7日(土)8日(日)**に、日本大学で開催します。本大会では、共通論題「世界経済の地殻変動」と題して、中国のプレゼンス拡大、ロシアと欧米の対立、イスラム国の台頭等々を念頭に置いて、2014年初め頃からの世界経済の大きな地殻変動について、その前の20数年間と比べて何がどう変わったのかを明らかにし、その背景、原因、今後の予測などを論じることを考えています。報告者については、検討・依頼中です。どうぞ奮ってご参加ください。自由論題セッション報告希望者は、お早めにプログラム委員会へお申し込み下さい。募集要領は、下記の通りです。

会場：日本大学経済学部7号館

所在地：〒101-8360 東京都千代田区三崎町1-3-2 tel. 03-3511-5590

大学アクセス・マップ：<http://www.eco.nihon-u.ac.jp/about/maps/>

第55回全国大会自由論題報告者募集要領

報告希望者は**2015年8月31日(月)17時まで**に、プログラム委員・大野成樹会員へ、EメールかFAXでお申し込みください。

***自由論題(パネル・個人応募)連絡先：**

プログラム委員 大野成樹(旭川大学)

Fax: 0166-48-8718

E-mail: **[s-ono](mailto:s-ono@live.asahikawa-u.ac.jp)**

[\(at mark\)live.asahikawa-u.ac.jp](mailto:(at mark)live.asahikawa-u.ac.jp)

(a) パネル応募形式は、

- 司会、報告者(3人)、コメンテータ(1-2人)を自主的に組織していただくもの。報告・コメント・会場討論を合わせて90分程度で終了するものをお考えください。パネル組織者は次の事項を自由論題連絡先にお知らせください。
- (1) パネル組織者の氏名、所属、連絡先
 - (2) 報告者、司会者、コメンテータの氏名、所属
 - (3) パネルのテーマ
 - (4) 各報告の論題
 - (5) パネル全体の趣旨と各報告の内容についてA4判1~2枚程度にまとめた文書

(b) 個人応募形式の方は、以下の事項を

自由論題連絡先にお知らせください。

- (1)氏名, 所属, 連絡先
- (2)論題
- (3)報告内容の骨子 (400~600字程度)

(a)(b)共に締切は8月31日(月) 17 時

と致します。自由論題は報告者の希望に沿うことを旨としますが、会場等の都合により、ご希望に添えない場合も

あることをあらかじめご了解ください。皆様のご応募をお待ちしております。自由論題パネル・報告者の決定については、9月中に応募者皆様にお知らせ致します。なおその後の日程ですが、報告要旨原稿(電子情報)提出・討論者および分科会座長のためのフルペーパー御提出をお願いすることとなります。こちらの決定詳細につきましては追って再度、皆様にお知らせ致します。

○第55回全国大会プログラム委員会

委員長：田畑伸一郎(北海道大学)

委員：大野成樹(旭川大学) Eメール：s-ono[at mark]live.asahikawa-u.ac.jp

栖原学(日本大学), 松澤祐介(西武文理大学), 渡邊真理子(学習院大学)

○第55回全国大会組織委員会

委員長：栖原学(日本大学) Eメール：suhara.manabu[at mark]nihon-u.ac.jp

委員：池本修一(日本大学), 岩崎一郎(一橋大学), ビクトリヤ・カン(帝京大学),

杉浦史和(帝京大学), 日臺健雄(埼玉学園大学)

新入会員のご紹介

2014年度秋期大会以降に入会なさった方をご紹介します。
いたします。

広岡 直子氏 東京外国語大学(非)
(推薦者:岡田裕之会員, 日臺健雄会員)

2014年度(2013年度-2014年度)比較経済体制学会第7回研究奨励賞審査について

比較経済体制学会2014年度(2013年度-2014年度)第7回研究奨励賞について、候補作について審査委員会で現在審査をいただいているところで

す。審査委員会は、田畑伸一郎審査委員長(委員長は委員会で互選)、木崎翠会員、杉浦史和会員、徳永昌弘会員、堀江典生会員です。

編集委員会からのお知らせ

学会機関誌『比較経済研究』(英語名称: Japanese Journal of Comparative Economics)は、レフェリー制投稿誌として、年2回発行しています。学会幹事会の委嘱により、第52巻及び第53巻は、雲和広編集委員長(一橋大学)、白石麻保副編集委員長(北九州市立大学)、Kan Viktoriya 編集委員(帝京大学)、杉浦史和編集委員(帝京大学)、林裕明編集委員(島根県立大学)、安達祐子編集委員(上智大学)の6名が、その編集を担当しております。どうぞよろしく願いいたします。

52巻2号が先日刊行され、会員の皆様に発送されました。その内容は次の通りです。

特別論文

Andrea Szalavetz, “Upgrading and Subsidiary Autonomy: Experience of Hungarian Manufacturing Companies”

特集「ウクライナ危機とロシア」

服部倫卓「ロシア・ウクライナの鉄鋼業の比較

石郷岡建「ウクライナ危機の背景の東西分裂とその行方」

書評

堀林巧著『自由市場資本主義の再形成と動揺—現代比較社会経済分析—』(吉井 昌彦)
雲和広著『ロシア人口の歴史と現在』(五十嵐徳子)

塩谷昌史著『ロシア綿業発展の契機—ロシア更紗とアジア商人—』(栖原学)

投稿論文も鋭意募集中です。本会が共催団体として組織された2015年6月のローマにおける the World Congress of Comparative Economics での報告論文や、同じく本会も協力し2015年8月に開催される ICCEES 幕張大会ご報告予定論文のご投稿も大いに歓迎致します。

1. 募集原稿は、論文(400字×55枚以内)、研究ノート(400字×45枚以内)、書評(400字×17枚以内)の3種です。図表も字数制限の対象となります。
2. 第53巻第1号(2016年1月刊行予定)への投稿は、**2015年9月30日**に締め切ります。第53巻第2号(2016年6月刊行予定)の投稿〆切は、2015年12月末の予定です。

(学会機関誌編集委員会)

事務局だより

2015年11月7-8日全国大会と報告者募集のお知らせをいたしました。報告応募締切は8月末ですので、皆様奮ってご応募の上、大会にご参加ください。機関誌『比較経済研究』投稿は、9月末締切に変更になりました。皆様のご投稿をお待ちしております。

2015年6月25-27日にローマにて開催された第1回比較経済世界大会は、当学会から代表者として久保庭真彰前代表幹事、溝端佐登史幹事、岩崎一郎

幹事が大会準備から大会開催終了まで多方面にわたってご尽力され、無事成功裏に終わりました。

かねてからご案内しております2015年8月幕張でのICCEES世界大会も近づいてまいりました。11月の全国大会まで今年も国際大会が続きます。引き続き会員の皆様のご協力とご参加をお願い申し上げます。

(事務局)

ニューズレターNO.50

2015年7月6日発行

比較経済体制学会事務局

総括担当：新潟大学経済学部 道上真有
〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050
Phone & Fax 025-262-6518
E-mail: michigami (at mark) econ.niigata-u.ac.jp

会計担当：一橋大学経済研究所 岩崎一郎
E-mail: iiwasaki (at mark) ier.hit-u.ac.jp
メンバーシップ管理/Webサイト担当：
富山大学極東地域研究センター 堀江典生
E-mail: horie (at mark) eco.u-toyama.ac.jp